

別 紙

第4 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画

※百万円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。百万円未満の計数がある場合には「0」で表示し、当該計数が皆無の場合には「-」で表示している。

平成27年度予算

単位:百万円

区 別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
収入	2,563	31,798	34,361	203,928	169	△ 15,834	222,624
前年度よりの繰越金	50	113	163	96	18	-	277
運営費交付金	527	1,320	1,847	1,543	51	-	3,441
国庫補助金	1,187	-	1,187	-	-	-	1,187
国庫負担金	-	-	-	119,647	-	-	119,647
借入金	-	-	-	82,543	-	-	82,543
保険料収入	-	13,779	13,779	-	-	-	13,779
運用収入	137	1,513	1,650	-	-	-	1,650
特例付加年金被保険者経理より受入	662	-	662	-	-	△ 662	-
農業者老齢年金被保険者経理より受入	-	15,072	15,072	-	-	△ 15,072	-
農地売買貸借等勘定より償還金	-	-	-	89	-	△ 89	-
貸付金利息	-	-	-	11	11	△ 11	11
農地売渡代金等収入	-	-	-	-	89	-	89
諸収入	0	0	0	0	0	-	0
支出	1,326	20,363	21,689	203,928	169	△ 15,834	209,952
業務経費	1,007	19,642	20,649	117,260	114	△ 15,834	122,189
農業者年金事業給付費	87	3,632	3,719	-	-	-	3,719
旧年金等給付費	-	-	-	116,246	-	-	116,246
還付金	-	225	225	10	-	-	235
長期借入関係経費	-	-	-	34	-	-	34
特例付加年金受給権者経理へ繰入	662	-	662	-	-	△ 662	-
農業者老齢年金受給権者経理へ繰入	-	15,072	15,072	-	-	△ 15,072	-
旧年金勘定への償還金	-	-	-	-	89	△ 89	-
旧年金勘定への支払利息	-	-	-	-	11	△ 11	-
その他の業務経費	258	713	970	971	14	-	1,955
借入償還金	-	-	-	86,000	-	-	86,000
一般管理費	180	379	559	380	23	-	962
人件費	139	342	481	288	32	-	801
人件費の見積り	113	277	390	234	26	-	650

[人件費の見積り]

期間中上記総額を支出する。但し、役員報酬並びに職員基本給、職員諸手当、超過勤務手当に相当する範囲の費用である。

[借入金]

借入金は、独立行政法人農業者年金基金法附則第17条第1項及び第2項により、旧給付に要する費用に係る国庫負担の平準化を図るため、農林水産大臣の要請に基づき行うものであり、独立行政法人農業者年金基金法附則第17条第4項により、借入金に係る債務の償還及び当該債務に係る利子の支払いに要する費用は、国庫が負担することとなっている。

なお、農業者年金基金より承継された借入金についても、独立行政法人農業者年金基金法附則第5条により国庫が負担することとなっている。

[収入支出予算の弾力条項]

【特例付加年金勘定】

農業者年金事業給付費又は特例付加年金受給権者経理へ繰入の支出予算に不足を生じたときは、当該不足額を限度として農業者年金事業給付費又は特例付加年金受給権者経理へ繰入の支出予算の額を増額することができる。

【農業者老齢年金等勘定】

- 1 農業者年金事業給付費又は農業者老齢年金受給権者経理へ繰入の支出予算に不足を生じたときは、当該不足額を限度として農業者年金事業給付費又は農業者老齢年金受給権者経理へ繰入の支出予算の額を増額することができる。
- 2 保険料収入の過誤納の還付が支出予算に比して増加するときは、その増加する金額を限度として保険料還付金の支出予算の額を増額することができる。

【旧年金勘定】

- 1 農地売買貸借等勘定より償還金の収入金額がこの予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として旧年金等給付費の支出予算に不足を生じた場合に旧年金等給付費の支出予算の額を増額することができる。
- 2 農地売買貸借等勘定より償還金の収入金額がこの予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として保険料収入の過誤納の還付が支出予算に比して増加する場合に保険料還付金の支出予算の額を増額することができる。

【農地売買貸借等勘定】

農地売渡代金等収入及び貸付金利息の収入金額が、この予算において定める金額に比して増加するときは、当該増加額を限度として旧年金勘定への償還金及び旧年金勘定への支払利息の支出予算の額を増額することができる。

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成27年度予算

特例付加年金勘定

単位:百万円

区 別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
収入	1,286	701	577	2,563
前年度よりの繰越金	—	—	50	50
運営費交付金	—	—	527	527
国庫補助金	1,187	—	—	1,187
運用収入	98	38	—	137
特例付加年金被保険者経理より受入	—	662	—	662
諸収入	—	—	0	0
支出	662	87	577	1,326
業務経費	662	87	258	1,007
農業者年金事業給付費	—	87	—	87
特例付加年金受給権者経理へ繰入	662	—	—	662
その他の業務経費	—	—	258	258
一般管理費	—	—	180	180
人件費	—	—	139	139
人件費の見積り	—	—	113	113

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区 別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
収入	14,436	15,929	1,433	31,798
前年度よりの繰越金	—	—	113	113
運営費交付金	—	—	1,320	1,320
保険料収入	13,779	—	—	13,779
運用収入	657	856	—	1,513
農業者老齢年金被保険者経理より受入	—	15,072	—	15,072
諸収入	—	—	0	0
支出	15,298	3,632	1,433	20,363
業務経費	15,298	3,632	713	19,642
農業者年金事業給付費	—	3,632	—	3,632
還付金	225	—	—	225
農業者老齢年金受給権者経理へ繰入	15,072	—	—	15,072
その他の業務経費	—	—	713	713
一般管理費	—	—	379	379
人件費	—	—	342	342
人件費の見積り	—	—	277	277

平成27年度予算

旧年金勘定
単位:百万円

区 別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
収入	202,289	1,639	203,928
前年度よりの繰越金	—	96	96
運営費交付金	—	1,543	1,543
国庫負担金	119,647	—	119,647
借入金	82,543	—	82,543
貸付金利息	11	—	11
農地売買貸借等勘定より償還金	89	—	89
諸収入	—	0	0
支出	202,289	1,639	203,928
業務経費	116,289	971	117,260
旧年金等給付費	116,246	—	116,246
還付金	10	—	10
長期借入関係経費	34	—	34
その他の業務経費	—	971	971
借入償還金	86,000	—	86,000
一般管理費	—	380	380
人件費	—	288	288
人件費の見積り	—	234	234

平成27年度収支計画

単位:百万円

区 別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
費用の部	2,389	20,021	22,409	118,004	82	△ 11	140,484
經常費用	2,389	20,021	22,409	115,929	71	—	138,409
人件費	139	342	481	288	32	—	801
業務費	355	4,641	4,996	115,185	14	—	120,195
一般管理費	180	379	559	380	23	—	962
減価償却費	23	50	74	76	1	—	151
給付準備金繰入	1,691	14,609	16,300	—	—	—	16,300
財務費用	—	—	—	2,075	11	△ 11	2,075
臨時損失	—	—	—	—	—	—	—
収益の部	2,389	20,021	22,409	117,916	82	△ 11	140,395
運営費交付金収益	577	1,433	2,010	1,639	69	—	3,718
国庫補助金収入	1,187	—	1,187	—	—	—	1,187
国庫負担金収入	—	—	—	116,190	—	—	116,190
財源措置予定額収益	—	—	—	—	—	—	—
保険料収入	—	13,923	13,923	—	—	—	13,923
運用収入	601	4,614	5,215	—	—	—	5,215
貸付金利息収入	—	—	—	11	11	△ 11	11
その他の収入	0	0	0	0	0	—	0
資産見返運営費交付金等戻入	23	50	74	76	1	—	151
臨時利益	—	—	—	—	—	—	—
純資産	—	—	—	△ 89	—	—	△ 89
目的積立金取崩額	—	—	—	—	—	—	—
総利益	—	—	—	△ 89	—	—	△ 89

[注記]

- 1 当法人における退職手当については、独立行政法人農業者年金基金役員退職手当支給規程及び独立行政法人農業者年金基金職員退職手当支給規程に基づいて支給することとなるが、その全額について、運営費交付金を財源とするものと想定している。
- 2 当法人における年金債務のうち厚生年金基金から支給される年金給付について、当該厚生年金基金に払い込むべき掛金及び当該積立不足額の解消に係る費用については、その全額について、運営費交付金を財源とするものと想定している。

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成27年度収支計画

特例付加年金勘定

単位:百万円

区別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
費用の部	1,701	87	600	2,389
經常費用	1,701	87	600	2,389
人件費	—	—	139	139
業務費	11	87	258	355
一般管理費	—	—	180	180
減価償却費	—	—	23	23
給付準備金繰入	1,691	—	—	1,691
財務費用	—	—	—	—
臨時損失	—	—	—	—
収益の部	1,750	38	600	2,389
運営費交付金収益	—	—	577	577
国庫補助金収入	1,187	—	—	1,187
運用収入	563	38	—	601
その他の収入	—	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	—	23	23
臨時利益	—	—	—	—
純資産	49	△ 49	—	—
目的積立金取崩額	—	—	—	—
総利益	49	△ 49	—	—

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区別	被保険者 者経理 ①	受給権者 者経理 ②	業務経理 ③	合計 ①+② +③
費用の部	14,904	3,633	1,484	20,021
經常費用	14,904	3,633	1,484	20,021
人件費	—	—	342	342
業務費	296	3,632	713	4,641
一般管理費	—	—	379	379
減価償却費	—	—	50	50
給付準備金繰入	14,608	1	—	14,609
財務費用	—	—	—	—
臨時損失	—	—	—	—
収益の部	17,680	856	1,484	20,021
運営費交付金収益	—	—	1,433	1,433
保険料収入	13,923	—	—	13,923
運用収入	3,757	856	—	4,614
その他の収入	—	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	—	50	50
臨時利益	—	—	—	—
純資産	2,776	△ 2,776	—	—
目的積立金取崩額	—	—	—	—
総利益	2,776	△ 2,776	—	—

平成27年度収支計画

旧年金勘定
単位:百万円

区 別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
費用の部	116,289	1,715	118,004
経常費用	114,214	1,715	115,929
人件費	—	288	288
業務費	114,214	971	115,185
一般管理費	—	380	380
減価償却費	—	76	76
給付準備金繰入	—	—	—
財務費用	2,075	—	2,075
臨時損失	—	—	—
収益の部	116,201	1,715	117,916
運営費交付金収益	—	1,639	1,639
国庫負担金収入	116,190	—	116,190
財源措置予定額収益	—	—	—
貸付金利息収入	11	—	11
その他の収入	—	0	0
資産見返運営費交付金等戻入	—	76	76
臨時利益	—	—	—
純資産	△ 89	—	△ 89
目的積立金取崩額	—	—	—
総利益	△ 89	—	△ 89

平成27年度資金計画

単位：百万円

区 別	新年金事業			旧年金事業	農地売買 貸借等 事業	調整 ⑥	総括
	特例付加 年金勘定 ①	農業者老齢 年金等勘定 ②	計 ③= ①+②	旧年金 勘定 ④	農地売買 貸借等 勘定⑤		合計 ③+④+ ⑤+⑥
資金支出	1,901	16,725	18,626	203,928	169	△ 100	222,624
業務活動による支出	664	5,290	5,954	117,928	80	△ 11	123,952
投資活動による支出	1,237	11,435	12,672	—	—	—	12,672
財務活動による支出	—	—	—	86,000	89	△ 89	86,000
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—	—	—	—
資金収入	1,901	16,725	18,626	203,928	169	△ 100	222,624
業務活動による収入	1,851	16,612	18,463	121,201	151	△ 11	139,804
運営費交付金による収入	527	1,320	1,847	1,543	51	—	3,441
補助金等による収入	1,187	—	1,187	119,647	—	—	120,834
保険料収入	—	13,779	13,779	—	—	—	13,779
運用による収入	137	1,513	1,650	—	—	—	1,650
農地売渡代金等収入	—	—	—	—	89	—	89
貸付金利息収入	—	—	—	11	11	△ 11	11
その他の収入	0	0	0	0	0	—	0
投資活動による収入	—	—	—	89	—	△ 89	—
財務活動による収入	—	—	—	82,543	—	—	82,543
借入金による収入	—	—	—	—	—	—	—
前年度からの繰越金	50	113	163	96	18	—	277

[調整欄]

調整欄の金額については、事業間等の取引額であり、総括において相殺される。

平成27年度資金計画

特例付加年金勘定

単位:百万円

区別	被保険者 ①	受給権者 ②	業務経理 ③	合計 ①+②+③
資金支出	1,237	87	577	1,901
業務活動による支出	—	87	577	664
投資活動による支出	1,237	0	—	1,237
財務活動による支出	—	—	—	—
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—
資金収入	1,286	38	577	1,901
業務活動による収入	1,286	38	527	1,851
運営費交付金による収入	—	—	527	527
補助金等による収入	1,187	—	—	1,187
運用による収入	98	38	—	137
その他の収入	—	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	50	50

農業者老齢年金等勘定

単位:百万円

区別	被保険者 ①	受給権者 ②	業務経理 ③	合計 ①+②+③
資金支出	11,660	3,633	1,433	16,725
業務活動による支出	225	3,632	1,433	5,290
投資活動による支出	11,434	1	—	11,435
財務活動による支出	—	—	—	—
次期中期目標期間繰越金	—	—	—	—
資金収入	14,436	856	1,433	16,725
業務活動による収入	14,436	856	1,320	16,612
運営費交付金による収入	—	—	1,320	1,320
保険料収入	13,779	—	—	13,779
運用による収入	657	856	—	1,513
その他の収入	—	—	0	0
投資活動による収入	—	—	—	—
財務活動による収入	—	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	113	113

平成27年度資金計画

旧年金勘定
単位:百万円

区別	旧年金 経理 ①	業務経理 ②	合計 ①+②
資金支出	202,289	1,639	203,928
業務活動による支出	116,289	1,639	117,928
投資活動による支出	—	—	—
財務活動による支出	86,000	—	86,000
次期中期目標期間繰越金	—	—	—
資金収入	202,289	1,639	203,928
業務活動による収入	119,658	1,543	121,201
運営費交付金による収入	—	1,543	1,543
補助金等による収入	119,647	—	119,647
貸付金利息収入	11	—	11
その他の収入	—	0	0
投資活動による収入	89	—	89
財務活動による収入			
借入金による収入	82,543	—	82,543
前年度からの繰越金	—	96	96